

【報道関係者各位】

プレスリリース

平成 30 年 8 月 1 日  
おっぱい展実行委員会

OPPAI

Charity Art Exhibition 2018

## おっぱい展 Charity Art Exhibition Oppai、2018

10月1日(月)～10月8日(月) / 福岡県田川市にて開催

～おっぱいをテーマにした現代アート展～ 仏教からみた「おっぱい」講演会や九州おっぱいサミットも

おっぱい展実行委員会(代表/アーティスト:クリハラ ナミ)は、「おっぱい」をテーマにした入場無料のアートフェスティバル・第2回「おっぱい展:Charity Art Exhibition Oppai、」(以下、「おっぱい展」)を平成30年(2018年)10月1日より10月8日まで福岡県田川市の廃校利活用施設 いいかね Palette(旧猪位金小学校)で開催致します。開催日は乳がんの正しい知識を広め、乳がん検診の早期受診を推進することなどを目的としたピンクリボンデーの10月1日からスタートし、「おっぱい」または「おっぱいを連想させるもの」をテーマに女性の内面やエロス、ありのままの感情、生きることを表現した個性豊かな現代アートを展示します。また、現代アート展の他にも「おっぱい」にまつわるショッパ・乳がん啓蒙活動・ライブ・講演会・ワークショップを開催し、世代を問わずに誰もが楽しみながらアートや乳がんを身近に感じ自分の心や身体と向き合う機会を作ります。



### ■ 概要

- 名称 「おっぱい展」 Charity Art Exhibition Oppai、2018  
日時 2018年10月1日(月)～8日(月/祝) 10:00～18:00 (7日のみ 10:00～21:00)  
会場 いいかね Palette (旧猪位金小学校)  
福岡県田川市猪国 2559 TEL 0947-49-3300  
入場料 無料  
主催 おっぱい展実行委員会 TEL 090-2517-7299(クリハラ)  
協力 田川市美術館・直方谷尾美術館  
後援 田川市・田川市教育委員会  
九州朝日放送・テレビ西日本・RKB 毎日放送・FBS 福岡放送・TVQ 九州放送

### ■ 代表プロフィール

美術家 クリハラ ナミ (Nami Kurihara)

福岡県田川市生まれ。2000年大分県立芸術文化短期大学 美術科工芸デザイン入学。2003年より陶芸家として作品制作を開始。2014年 Ripple. 設立。出張陶芸教室の運営を開始。2017年 Charity Art Exhibition OPPAI、「おっぱい展」企画・主催。2018年15年間続けた陶芸家業を手放し現代美術家として活動を開始、人間の内側の感情をリアルに表現するアート活動を始める。アート活動の他にもフリーペーパーの発行やイベントの企画・商品のデザインやプロデュースなどを行なっている。

## おっぱい展のテーマ



### 1. 母が子へ与える母乳「おっぱい」：生命、生きること

「おっぱい」は人間が生まれて最初に口にします。赤ちゃんは成長に必要な栄養素を「おっぱい」から摂取しています。また、授乳することで赤ちゃんは母親の感情や気持ちを感じとり、母親に抱かれての授乳は赤ちゃんの精神安定剤のような役割をします。授乳をして愛情を注ぐ事により母親から赤ちゃんに栄養と愛情が流れお互いの心の情緒につながると言われています。命や母乳としての「おっぱい」を通して生命、生きることを伝えていきます。

### 2. エロスや心としての「おっぱい」：女性の象徴、ありのままの自分

女性の「おっぱい」は、生命の神秘やエロスのシンボルとして昔からアートのモチーフに使われてきました。「おっぱい」女性の象徴であり、女性を女性たらしめている非常に神聖なものです。男性にとって女性の「おっぱい」は「女性らしさ」「エロスの象徴」として映ることが多く、女性らしさの象徴ではあるものの女性が抱えるカラダの悩みの1つでもあります。エロスや心としての「おっぱい」を通して、世の中の女性が自分に素直に生きること、ありのままの自分を受け入れ認めることを応援したいです。

### 3. 女性の病気への不安「おっぱい」：乳がんの啓蒙

「おっぱい」は病気になりやすいという欠点を持ち合わせています。現在、日本では女性の乳がんの発症割合は約11人に1人とされており、女性のがんの中で一番多い状況です。また、30～64歳の女性において死亡率が一番高い病気であり、その割合は年々増加傾向にあります。一方で、早期発見と早期治療で90%以上が治ると言われているにもかかわらず、日本人女性の検診受診率は約40%と低い水準です。「おっぱい」を通して乳がんの啓蒙活動に繋がって行きたいです。

# イベント企画について

10月1日（月）～8日（月／祝）／常駐企画

## ●全国から公募した OPPAI アート作品展示

独特な世界観で表現されたアート作品はどれも新鮮で刺激的。普段、なかなか触れ合うことのできない作品ばかり。全国のアーティストによる OPPAI ワールドをお楽しみください。

出展アーティスト：

・Riki yamaneko（沖縄県） おっばい写真家 / アーティスト

西表島出身の Riki yamaneko と Joe yamaneko からなる兄弟ユニット「山猫ブラーズ」を結成。沖縄を拠点に絵画、彫刻、音楽、映像、芸能、パフォーマンスなど垣根を越えて様々な芸術活動を展開中。

・集団たま。（東京都） 2002年早稲田大学にて旗揚げしたシアターカンパニー。

現在は福岡と東京の二拠点を中心に、全国規模で活動中。おっばい展ではオブジェによるインスタレーションとサウンドインスタレーションでおっばいの世界を作り出す。イベント最終日にはインスタレーション空間を利用してリーディングパフォーマンスを予定。

・岡村しんし（福岡県） 福岡のデザイン会社・株式会社 RANDOM 代表 / デザイナー / アーティスト。

グラフィックやWEBデザイン、身の回りのものを使った遊具アート、日常が楽しくなるプロダクト、ダンスまで幅広くスマイルクリエイターとして世界を笑顔にするため活動中。

おっばい展では「おっばい」を全身で体感できるインスタレーション作品を展示予定。

・クリハラナミ（福岡県） アーティスト / 元陶芸家 / おっばい展実行委員長

女性（人間）の内側に秘めた感情や、社会の違和感を作品をアートを通して世の中に表現する活動を行っている。今回のおっばい展では事前に様々な年代の女性の胸（心）に寄り添ったであろう使い古しのブラジャーを募集し、その全ブラジャーを使用したインスタレーション作品を発表。

## ●地域の方々と創り上げた OPPAI アート作品展示

地元の各施設でワークショップを行い皆で創り上げた OPPAI アート作品。0歳児からご年配の方までが参加し、より良い未来をイメージした作品を展示いたします。

## ●乳ガンサバイバー：高橋絵麻／生きるを伝える写真展

病がきっかけで髪を失った方の美しく、軽やかに生きる姿を伝える写真展。ありのままを受け入れ自分が同じ悩みを抱える方の光になりたい。髪を失った女性たちの「生きる」を感じられる写真を多数展示いたします。

## ●OPPAI、オリジナルショップ&カフェ

OPPAI、のオシャレ Shop と Cafe が限定オープン！オリジナルグッズや美味しいおっばいコーヒー&フードをお楽しみいただけます。インスタ映え間違いなしの空間をぜひお楽しみください。



10月6日（土）

●僧侶×OPPAIの世界【仏教から見たOPPAI講演会】 14:00～

「仏教」と「おっぱい」という一見結びつかない要素。しかし、仏教の世界でも「おっぱい」はとても重要なものであり「おっぱい」にまつわる話が多数あります。仏教の概念から見た「おっぱい」のあり方を両徳寺住職 舟川智也氏にお説法していただきます。

参加費：お布施（500円）+1ドリンクオーダー制 定員：約60名

●お坊さん恋愛トークショー 15:30～

悩める女子の恋のお悩みをお坊さんたちが仏教の観点から解決してくれる恋愛トークショー

10月7日（日）

●九州おっぱいサミット 13:00～14:30

テーマを「九州おっぱいサミット：今さら聞けない～性とOPPAI～のあれこれ」と称し、おっぱいに関する様々な想いを寄せる方を招き、トークセッションします。普段は聞けないことや疑問に思うことなど多岐にわたる質問を受け付けます。 進行役：にしべちえ

乳腺専門医 北村薫医師 / おっぱい写真家 Riki yamaneko / GID（性同一性障害）支援団体 HANASO PROJECT

●ONE NIGHT OPPIAI LIVE 17:00～21:00

一夜限りの音楽ライブ。地元で活躍するミュージシャンのライブをOPPAI マルシェ会場内のステージで開催。7日は夜までOPPAI マルシェも開催するので美味しい料理やお酒と一緒に音楽を楽しみ、盛り上がります。

10月7日（日）～8日（月／祝）

●おいしい、たのしいOPPAI マルシェ

7日 11:00～21:00 / 8日 11:00～17:00

いいかねPaletteガーデンプレイスにて2日間限りのOPPAI マルシェを開催します。

クリエイターの作品やこだわりの美味しい食べ物が大集結。マルシェの他にもステージにて音楽ライブや紙芝居なども予定しています。

僧侶 × OPPIAI



## Charity について ～みんなで楽しみながら、社会に優しい取り組みに繋げる～

### ●収益はおっぱい展での乳がん啓蒙活動へ

おっぱい展での公式グッズや飲食販売の収益金は、来年開催のおっぱい展で乳がんサバイバーの方（または関係者の方）の表現の場（作品展開催）や「九州おっぱいサミット」の開催資金として使用させていただきます。

※昨年のチャリティー収益（50,000円）は福井県の乳がんサバイバー 高橋絵麻さんの「生きるを伝える写真展」の運送費をして使用させていただきます。



### ●ハッシュタグを利用したチャリティーキャンペーン

おっぱい展には可愛く楽しい仕掛けや、個性的なイベント、インスタ映え間違いなしのアート空間をご用意しています。

おっぱい展開催の10月1日から8日の期間中、インスタグラム、Facebookのいずれかで「#おっぱい展2018」とハッシュタグをつけてイベントの写真を投稿すると1投稿につき10円をチャリティーとして乳がんサバイバーさんの活動資金（乳がん啓蒙活動）として届けることができます。

また、投稿していただいた全ての写真は田川市美術館にて11月20日より開催する巡回展「旅するOPPAI、」にて作品として展示させていただきます。



#おっぱい展2018

## 関連イベント

～おっぱい展は今後各地で開催します～

### 関連作品の展示

●直方谷尾美術館 8月7日(火)～10月14日(日)

電話室三八番ギャラリーにておっぱい展関連作品を展示  
クリハラナミ 作品「This is what I am.」

皆様から今までにご提供いただいたブラジャーの紐を使用したインスタレーション作品です。

直方谷尾美術館：〒822-0017 福岡県直方市 殿町 10-35

### 巡回展【旅する OPPAI、】

●田川市美術館 11月20日(火)～11月25日(日)

入場料：200円(入場料はチャリティーとさせていただきます)

おっぱい展の巡回展として田川市美術館全館をおっぱいアート一色にいたします。

廃校から美術館へ。空間が変わることにより表情を変える OPPAI アート空間をお楽しみください。

田川市美術館：〒825-0016 福岡県田川市新町 11-56

## メディア取材について

～当イベントは、メディア取材を受け付けます。～

日時：2018年9月30日(日)

16時～17時 ラジオ公開収録(ライブ配信)

17時～18時 関係者プレ・内覧会

場所：いいかね Palette (旧猪位金小学校)

出演：おっぱい展実行委員会・出展アーティスト

内容：おっぱい展開催前日の会場にて内覧会とメディア取材を行います。

### ◆メディア関係者の参加方法：

当日ご取材いただけるメディア関係者の方は、9月29日までに、

お電話もしくは下記メールアドレスにご一報ください。

おっぱい展実行委員会 担当：クリハラ

電話：090-2517-7299 メールアドレス：oppai.exhibition@gmail.com